

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)座間市相模が丘5丁目計画	階数	地上14F
建設地	神奈川県座間市相模が丘5丁目434-1,434-5,434-9	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	260人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	基本設計段階評価
竣工年	2024年7月 予定	評価の実施日	2022年12月28日
敷地面積	867 m ²	作成者	(株)西尾建築設計
建築面積	339 m ²	確認日	2022年12月28日
延床面積	3,988 m ²	確認者	(株)西尾建築設計



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 1.1 ★★★★★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q のスコア = 3.0

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.6

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.3

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 2.1

LR のスコア = 3.1

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.1

3 設計上の配慮事項		
総合	小田急相模原駅より徒歩10分程度の商業地域に、単一用途の共同住宅をRC造14階にて計画をした。	その他 特になし
Q1 室内環境	断熱等性能等級4相当である。	Q3 室外環境(敷地内) 特になし
Q2 サービス性能	品確法劣化対策等級3相当である。	
LR1 エネルギー	(BEI)(BEIm)=0.99、LED照明設備を採用している。	LR3 敷地外環境 ライフサイクルCO ₂ 排出率85%。
LR2 資源・マテリアル	発泡剤(断熱材)をODP,GWPの観点から選定した。	

■ CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■ Q: Quality (建築物の環境品質), L: Load (建築物の環境負荷), LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性), BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■ 「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■ 評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される